CASBEE 広島 2016年版 (仮称)大同生命広島ビル新築計画 ■使用評価マニュアル CASBEE 広島 2016年版

		CAGDLL AB ZUIUTIM
欄に数値またはコメントを記入 ■評	「価ソフト:	CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

(仮	陈)大/	同生命	広島ビル新築計画	欄に数値またはコメントを記入 ■評価ソフト	:	CASBE	E-BD_N	C_2016(v3.0)
スコ	アシー		実施設計段階						
配慮	項目			環境配慮設計の概要記入欄	評価点	重み 係数	評価点	重み 係数	全体
Q }	建築物	勿の環	境品質			1余致		常蚁	3.1
	室内聚					0.40		-	3.5
1	音環境				4.2	0.15	٠	-	4.2
	1.1	室内縣	音レベル	事務室許容騒音レベルNC値40	4.0	0.40	3.0	-	
	1.2	遮音			5.0	0.40	-	-	
			開口部遮音性能	2階~14階貸室開口部T-2	5.0	1.00	3.0	-	
		2	界壁遮音性能	貸室間の間仕切壁は本工事外のため対象外とする	-	-	3.0	-	
			界床遮音性能(軽量衝撃源)		3.0	-	3.0	-	
		4	界床遮音性能(重量衝撃源)		3.0	-	3.0	-	
		吸音			3.0	0.20	3.0	-	
2	温熱環		I An		3.3	0.35	-	-	3.3
	2.1	室温制			3.6	0.50		-	
			室温	外壁:UA=0.7程度レペル5、窓:南面Low-Eレペル5、北面単板レペル1	3.0	0.38	3.0	-	
			外皮性能	75望: UA → 0.7程度 いい。	4.0	0.25	3.0	-	
-	0.0		ゾーン別制御性	/ 元 咳 ブリー こん マルナエテコン 休用	4.0	0.38		_	
-		湿度制			3.0	0.20	3.0	-	
		空調力	1工		3.0 3.2	0.30	3.0	-	2.2
3	光・視	塚現 昼光和	I⊞		1.8	0.25	•	-	3.2
	3.1		DH		1.0	0.60	3.0		
			<u> </u>		1.0	0.60	30		
			昼光利用設備		3.0	0.40	3.0		
-	3 2	グレア			3.0	0.30	3.0		
	0.2		昼光制御		3.0	1.00	3.0	_	
-	33	照度	<u>多</u> 无印刷	机上面設計照度750lx	4.0	0.15	3.0	_	
ŀ		照明制	 御	1貸室あたり2~4の点滅区分、明るさ制御を採用	5.0	0.25	3.0	_	
4	空気質				3.9	0.25		-	3.9
1		発生源	一		4.0	0.50	-	-	
			化学汚染物質	F☆☆☆☆建材を全面的に採用	4.0	1.00	3.0	-	
	4.2	換気	10 1 1 3 1 1 3 1 1 3 2 1		3.6	0.30	-	-	
			換気量		3.0	0.33	3.0	-	
		2	自然換気性能		3.0	0.33	3.0	-	
			取り入れ外気への配慮	給排気は別の方位の外壁から	5.0	0.33	3.0	-	
	4.3	運用管			4.0	0.20	-	-	
		1	CO₂の監視		3.0	0.50		-	
		2	喫煙の制御	全館禁煙	5.0	0.50		-	
Q2	サーヒ	ごス性	惟		_	0.30	-	-	3.4
1,	機能性				3.4	0.40	-	-	3.4
	1.1		・使いやすさ		3.3	0.40	-	-	
			広さ・収納性		3.0	0.33	3.0	-	
			高度情報通信設備対応	四次ルサ冼/見ば明のレベル〉ナサロ	3.0	0.33	3.0	-	
			バリアフリー計画	円滑化基準(最低限のレベル)を満足	4.0	0.33	-	-	
			・快適性	天井高さ2.75m	3.0	0.30	-	-	
			広さ感・景観		4.0		30	-	
			リフレッシュスペース	各階にリフレッシュコーナー設置(執務室の1%以上)	4.0	0.33		-	
	1.0		内装計画		1.0 4.0	0.33	-	-	
	1.3	維持管	『理 維持管理に配慮した設計	6項目	4.0	0.30 0.50	-	-	
			維持管理に配慮した設計 維持管理用機能の確保	7項目	4.0	0.50		-	
2	野田松	L <u>←</u> E·信頼		77.1	3.5	0.30			3.5
			1 <u>15.</u> 免震·制震·制振		4.0	0.50	-	_	3.3
			元辰・可辰・可派 耐震性(建物のこわれにくさ)	保有水平耐力計算の余裕度1.25倍以上	4.0	0.80	-	_	
			免震・制震・制振性能	制震装置を採用	4.0	0.20	-	-	
	2.2		7.00 10 10 10 10 10 10 10		3.2	0.30	-	-	
		1	躯体材料の耐用年数		3.0	0.20	-	-	
			外壁仕上げ材の補修必要間隔		2.0	0.20	-	-	
		2			3.0	0.10			
		3	主要内装仕上げ材の更新必要間隔			0.10			
			主要内装仕上げ材の更新必要間隔 空調換気ダクトの更新必要間隔		3.0	0.10		-	
		3	主要内装仕上げ材の更新必要間隔 空調換気ダクトの更新必要間隔	給水:塩ビライニング鋼管B、排水:耐火二層管B、Eは不使用				- -	
		3	主要内装仕上げ材の更新必要間隔 空調換気ダクトの更新必要間隔	給水:塩ビライニング鋼管B、排水:耐火二層管B、Eは不使用	3.0	0.10		- - -	
	2.4	3 4 5	主要内装仕上げ材の更新必要間隔 空調換気ダクトの更新必要間隔 空調・給排水配管の更新必要間隔 主要設備機器の更新必要間隔	給水:塩ビライニング鋼管B、排水:耐火二層管B、Eは不使用	3.0 5.0	0.10 0.20	-	-	
	2.4	3 4 5 6	主要内装仕上げ材の更新必要間隔 空調換気ダクトの更新必要間隔 空調・給排水配管の更新必要間隔 主要設備機器の更新必要間隔	給水:塩ビライニング鋼管B、排水:耐火二層管B、Eは不使用	3.0 5.0 3.0	0.10 0.20 0.20	-	- - -	
	2.4	3 4 5 6	主要内装仕上げ材の更新必要間隔 空調換気ダクトの更新必要間隔 空調・給排水配管の更新必要間隔 主要設備機器の更新必要間隔 に要設備機器の更新必要間隔 に 空調・換気設備 給排水・衛生設備	給水:塩ビライニング鋼管B、排水:耐火二層管B、Eは不使用	3.0 5.0 3.0 2.8	0.10 0.20 0.20 0.20	-	- - - -	
	2.4	3 4 5 6 信頼性 1	主要内装仕上げ材の更新必要間隔 空調換気ダクトの更新必要間隔 空調・給排水配管の更新必要間隔 主要設備機器の更新必要間隔 に 空調・換気設備 給排水・衛生設備 電気設備	給水:塩ビライニング鋼管B、排水:耐火二層管B、Eは不使用	3.0 5.0 3.0 2.8 3.0 3.0 3.0	0.10 0.20 0.20 0.20 0.20 0.20 0.20	-	-	
	2.4	3 4 5 6 信頼性 1 2 3 4	主要内装仕上げ材の更新必要間隔 空調換気ダクトの更新必要間隔 空調・給排水配管の更新必要間隔 主要設備機器の更新必要間隔 に要設備機器の更新必要間隔 に 空調・換気設備 給排水・衛生設備	給水:塩ビライニング鋼管B、排水:耐火二層管B、Eは不使用	3.0 5.0 3.0 2.8 3.0 3.0	0.10 0.20 0.20 0.20 0.20 0.20	-	- - - - - -	

3	41-44	4 = 4-14			0.00			
		生・更新性		3.5	0.30	-	-	3.5
	3.1	空間のゆとり		4.2	0.30	*	-	
		1 階高のゆとり	階高3.95m	5.0	0.60	3.0	-	
		2 空間の形状・自由さ		3.0	0.40	3.0	_	
	2.2	荷重のゆとり	i	3.0	0.30	3.0		
						3.0		
	3.3	設備の更新性		3.4	0.40	*	-	
		1 空調配管の更新性		3.0	0.20	-	-	
		2 給排水管の更新性		3.0	0.20	-	-	
		3 電気配線の更新性	EPS、OAフロア等により仕上材を痛めることなく修繕、更新可能	5.0	0.10			
							-	
		4 通信配線の更新性	EPS、OAフロア等により仕上材を痛めることなく修繕、更新可能	5.0	0.10	-	-	
		5 設備機器の更新性		3.0	0.20	-	-	
		6 バックアップスペースの確保	1	3.0	0.20	-	_	
00	= MI	環境(敷地内)		0.0			1	2.2
		.,, ., ., ., ., .,			0.30	-	-	2.2
1	生物理	環境の保全と創出		1.0	0.30	-	-	1.0
2	まちな	:み・景観への配慮		3.0	0.40		-	3.0
		生・アメニティへの配慮		2.5	0.30			2.5
3								2.0
		地域性への配慮、快適性の向上		2.0	0.50	-	-	
	3.2	敷地内温熱環境の向上		3.0	0.50	-	-	
LR	建築	物の環境負荷低減性			-		-	3.8
		レギー			0.40		-	4.2
			BPI=0.90			-		
		ト皮の熱負荷抑制	DF1-0.30	4.0	0.20	-	-	4.0
2	自然コ	Cネルギー利用		3.0	0.10	-	-	3.0
3	設備	ノステムの高効率化	[BEI][BEIm]: 0.56	5.0	0.50	-	-	5.0
	効率的			3.0	0.20	-	-	3.0
4	が生し						-	3.0
		集合住宅以外の評価		3.0	1.00	-	-	
		4.1 モニタリング		3.0	0.50	-	-	
		4.2 運用管理体制	1	3.0	0.50	-	-	
			1	5.5				
		集合住宅の評価	-		-		-	
		4.1 モニタリング		3.0	-		-	
		4.2 運用管理体制		3.0	-		-	
I R2	咨酒.	マテリアル		_	0.30	-		3.6
				3.4	0.20		_	3.4
	水資源		+ 1 - 1-1	_		-	_	3.4
	1.1	節水	自動水栓、節水便器	4.0	0.40	-	-	
	1.2	雨水利用・雑排水等の利用		3.0	0.60		-	
		1 雨水利用システム導入の有無	1	3.0	0.70	_	_	
	L	2 雑排水等利用システム導入の有無		3.0	0.30		-	
2		生性資源の使用量削減		3.7	0.60	•	-	3.7
	2.1	材料使用量の削減		2.0	0.11		-	
	22						i l	
		既存建築躯体等の継続使用		3.0	0.22		-	
		既存建築躯体等の継続使用	_	3.0	0.22	-	-	
	2.3	躯体材料におけるリサイクル材の使用		3.0	0.22		- -	
	2.3 2.4	躯体材料におけるリサイクル材の使用 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用	_ _ ビニル床シート、断熱材、再生クラッシャーラン				- - -	
	2.3 2.4	躯体材料におけるリサイクル材の使用	_ ビニル床シート、断熱材、再生クラッシャーラン	3.0	0.22		- - -	
	2.3 2.4 2.5	躯体材料におけるリサイクル材の使用 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用 持続可能な森林から産出された木材	ー ビニル床シート、断熱材、再生クラッシャーラン LGS下地の壁、OAフロア	3.0	0.22	-	- - - -	
0	2.3 2.4 2.5 2.6	躯体材料におけるリサイクル材の使用 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用 持続可能な森林から産出された木材 部材の再利用可能性向上への取組み		3.0 5.0 - 5.0	0.22 0.22 - 0.22	-	- - - -	2.4
3	2.3 2.4 2.5 2.6 汚染物	躯体材料におけるリサイクル材の使用 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用 持続可能な森林から産出された木材 部材の再利用可能性向上への取組み 物質含有材料の使用回避		3.0 5.0 - 5.0 3.4	0.22 0.22 - 0.22 0.20	-	- - - -	3.4
3	2.3 2.4 2.5 2.6 汚染物 3.1	躯体材料におけるリサイクル材の使用 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用 持続可能な森林から産出された木材 部材の再利用可能性向上への取組み 物質含有材料の使用回避 有害物質を含まない材料の使用		3.0 5.0 - 5.0	0.22 0.22 - 0.22		- - - -	3.4
3	2.3 2.4 2.5 2.6 汚染物 3.1	躯体材料におけるリサイクル材の使用 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用 持続可能な森林から産出された木材 部材の再利用可能性向上への取組み 物質含有材料の使用回避		3.0 5.0 - 5.0 3.4	0.22 0.22 - 0.22 0.20	-	- - - - -	3.4
3	2.3 2.4 2.5 2.6 汚染物 3.1	躯体材料におけるリサイクル材の使用 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用 持続可能な森林から産出された木材 部材の再利用可能性向上への取組み 物質含有材料の使用回避 有害物質を含まない材料の使用 フロン・ハロンの回避		3.0 5.0 - 5.0 3.4 3.0 3.6	0.22 0.22 - 0.22 0.20 0.30 0.70	- - -	- - - - -	3.4
3	2.3 2.4 2.5 2.6 汚染物 3.1	躯体材料におけるリサイクル材の使用 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用 持続可能な森林から産出された木材 部材の再利用可能性向上への取組み 物質含有材料の使用回避 有害物質を含まない材料の使用 フロン・ハロンの回避 1 消火剤	LGS下地の壁、OAフロア N2ガス消火	3.0 5.0 - 5.0 3.4 3.0 3.6 4.0	0.22 0.22 - 0.22 0.20 0.30 0.70 0.33	- - -	- - - - - -	3.4
3	2.3 2.4 2.5 2.6 汚染物 3.1	躯体材料におけるリサイクル材の使用 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用 持続可能な森林から産出された木材 部材の再利用可能性向上への取組み 物質含有材料の使用回避 有害物質を含まない材料の使用 フロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等)	LGS下地の壁、OAフロア	3.0 5.0 - 5.0 3.4 3.0 3.6 4.0 4.0	0.22 0.22 - 0.22 0.20 0.30 0.70 0.33 0.33	- - -	- - - - - - -	3.4
	2.3 2.4 2.5 2.6 汚染物 3.1 3.2	躯体材料におけるリサイクル材の使用 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用 持続可能な森林から産出された木材 部材の再利用可能性向上への取組み 物質含有材料の使用回避 有害物質を含まない材料の使用 フロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒	LGS下地の壁、OAフロア N2ガス消火	3.0 5.0 - 5.0 3.4 3.0 3.6 4.0	0.22 0.22 - 0.22 0.20 0.30 0.70 0.33 0.33	- - -	- - - - - - - -	
	2.3 2.4 2.5 2.6 汚染物 3.1 3.2	躯体材料におけるリサイクル材の使用 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用 持続可能な森林から産出された木材 部材の再利用可能性向上への取組み 物質含有材料の使用回避 有害物質を含まない材料の使用 フロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等)	LGS下地の壁、OAフロア N2ガス消火	3.0 5.0 - 5.0 3.4 3.0 3.6 4.0 4.0	0.22 0.22 - 0.22 0.20 0.30 0.70 0.33 0.33	- - -	-	3.4
LR3	2.3 2.4 2.5 2.6 汚染物 3.1 3.2	躯体材料におけるリサイクル材の使用 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用 持続可能な森林から産出された木材 部材の再利用可能性向上への取組み 物質含有材料の使用回避 有害物質を含まない材料の使用 フロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒	LGS下地の壁、OAフロア N2ガス消火	3.0 5.0 - 5.0 3.4 3.0 3.6 4.0 4.0 3.0	0.22 0.22 - 0.22 0.20 0.30 0.70 0.33 0.33	- - -	-	
LR3	2.3 2.4 2.5 2.6 汚染物 3.1 3.2	躯体材料におけるリサイクル材の使用 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用 持続可能な森林から産出された木材 部材の再利用可能性向上への取組み 物質含有材料の使用回避 有害物質を含まない材料の使用 フロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒 外環境	LGS下地の壁、OAフロア N2ガス消火 吹付けウレタンA種1H	3.0 5.0 - 5.0 3.4 3.0 3.6 4.0 4.0 3.0	0.22 0.22 - 0.22 0.20 0.30 0.70 0.33 0.33 0.33		-	3.5
LR3	2.3 2.4 2.5 2.6 汚染物 3.1 3.2 敷地。 地球派	躯体材料におけるリサイクル材の使用 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用 持続可能な森林から産出された木材 部材の再利用可能性向上への取組み 物質含有材料の使用回避 有害物質を含まない材料の使用 フロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒 外環境 温暖化への配慮	LGS下地の壁、OAフロア N2ガス消火 吹付けウレタンA種1H LCCO2 排出率64%	3.0 5.0 - 5.0 3.4 3.0 3.6 4.0 4.0 3.0 - 4.4 3.0	0.22 0.22 - 0.22 0.20 0.30 0.70 0.33 0.33 0.33	-		3.5
LR3	2.3 2.4 2.5 2.6 汚染物 3.1 3.2 敷地: 地球派 也球派	躯体材料におけるリサイクル材の使用 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用 持続可能な森林から産出された木材 部材の再利用可能性向上への取組み 物質含有材料の使用回避 有害物質を含まない材料の使用 フロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒 外環境 温暖化への配慮 大気汚染防止	LGS下地の壁、OAフロア N2ガス消火 吹付けウレタンA種1H	3.0 5.0 - 5.0 3.4 3.0 3.6 4.0 4.0 4.0 4.0 4.0 4.0 5.0	0.22 0.22 - 0.22 0.20 0.30 0.70 0.33 0.33 0.33 0.33 0.33		-	3.5
LR3	2.3 2.4 2.5 2.6 汚染物 3.1 3.2 敷地: 地球派 也球派	躯体材料におけるリサイクル材の使用 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用 持続可能な森林から産出された木材 部材の再利用可能性向上への取組み 物質含有材料の使用回避 有害物質を含まない材料の使用 フロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒 外環境 温暖化への配慮	LGS下地の壁、OAフロア N2ガス消火 吹付けウレタンA種1H LCCO2 排出率64%	3.0 5.0 - 5.0 3.4 3.0 3.6 4.0 4.0 3.0 - 4.4 3.0	0.22 0.22 - 0.22 0.20 0.30 0.70 0.33 0.33 0.33	-	-	3.5
LR3	2.3 2.4 2.5 2.6 汚染物 3.1 3.2 敷地。 地域现 2.1 2.2	躯体材料におけるリサイクル材の使用 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用 持続可能な森林から産出された木材 部材の再利用可能性向上への取組み 物質含有材料の使用回避 有害物質を含まない材料の使用 フロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒 外環境 温暖化への配慮 大気汚染防止 温熱環境悪化の改善	LGS下地の壁、OAフロア N2ガス消火 吹付けウレタンA種1H LCCO2 排出率64%	3.0 5.0 - 5.0 3.4 3.0 3.6 4.0 4.0 4.0 4.0 4.0 4.0 5.0	0.22 0.22 - 0.22 0.20 0.30 0.70 0.33 0.33 0.33 0.33 0.33 0.25 0.50	-	-	3.5
LR3	2.3 2.4 2.5 2.6 汚染物 3.1 3.2 敷地。 地域现 2.1 2.2	躯体材料におけるリサイクル材の使用 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用 持続可能な森林から産出された木材 部材の再利用可能性向上への取組み 物質含有材料の使用回避 有害物質を含まない材料の使用 フロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒 外環境 温暖化への配慮 大気汚染防止 温熱環境悪化の改善 地域インフラへの負荷抑制	LGS下地の壁、OAフロア N2ガス消火 吹付けウレタンA種1H LCCO2 排出率64%	3.0 5.0 - 5.0 3.4 3.0 3.6 4.0 4.0 3.0 - 4.4 3.0 5.0 2.0	0.22 0.22 - 0.22 0.20 0.30 0.70 0.33 0.33 0.33 0.33 0.25 0.50 0.25	-	-	3.5
LR3	2.3 2.4 2.5 2.6 汚染物 3.1 3.2 敷地。 地域现 2.1 2.2	躯体材料におけるリサイクル材の使用 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用 持続可能な森林から産出された木材 部材の再利用可能性向上への取組み 物質含有材料の使用回避 有害物質を含まない材料の使用 フロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒 外環境 温暖化への配慮 環境への配慮 大気汚染防止 温熱環境悪化の改善 地域インフラへの負荷抑制 1 雨水排水負荷低減	LGS下地の壁、OAフロア N2ガス消火 吹付けウレタンA種1H LCCO2 排出率64%	3.0 5.0 - 5.0 3.4 3.0 3.6 4.0 4.0 3.0 - 4.4 3.0 5.0 2.0 3.0	0.22 0.22 0.22 0.20 0.30 0.70 0.33 0.33 0.33 0.33 0.25 0.50 0.25 0.25	-	-	3.5
LR3	2.3 2.4 2.5 2.6 汚染物 3.1 3.2 敷地。 地域现 2.1 2.2	躯体材料におけるリサイクル材の使用 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用 持続可能な森林から産出された木材 部材の再利用可能性向上への取組み 物質含有材料の使用回避 有害物質を含まない材料の使用 フロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒 外環境 眼性への配慮 環境への配慮 大気汚染防止 温熱環境悪化の改善 地域インフラへの負荷抑制 1 雨水排水負荷低減 2 汚水処理負荷抑制	LGS下地の壁、OAフロア N2ガス消火 吹付けウレタンA種1H LCCO2 排出率64%	3.0 5.0 - 5.0 3.4 3.0 3.6 4.0 4.0 3.0 5.0 2.0 3.0 3.0	0.22 0.22 - 0.22 0.20 0.30 0.70 0.33 0.33 0.33 0.33 0.35 0.50 0.25 0.25 0.25	-	-	3.5
LR3	2.3 2.4 2.5 2.6 汚染物 3.1 3.2 敷地。 地域现 2.1 2.2	躯体材料におけるリサイクル材の使用 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用 持続可能な森林から産出された木材 部材の再利用可能性向上への取組み 物質含有材料の使用回避 有害物質を含まない材料の使用 フロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒 外環境 温暖化への配慮 環境への配慮 大気汚染防止 温熱環境悪化の改善 地域インフラへの負荷抑制 1 雨水排水負荷低減	LGS下地の壁、OAフロア N2ガス消火 吹付けウレタンA種1H LCCO2 排出率64%	3.0 5.0 - 5.0 3.4 3.0 3.6 4.0 4.0 3.0 - 4.4 3.0 5.0 2.0 3.0	0.22 0.22 0.22 0.20 0.30 0.70 0.33 0.33 0.33 0.33 0.25 0.50 0.25 0.25	-	-	3.5
LR3	2.3 2.4 2.5 2.6 汚染物 3.1 3.2 敷地。 地域现 2.1 2.2	躯体材料におけるリサイクル材の使用 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用 持続可能な森林から産出された木材 部材の再利用可能性向上への取組み 物質含有材料の使用回避 有害物質を含まない材料の使用 フロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒 外環境 温暖化への配慮 環境への配慮 大気汚染防止 温熱環境悪化の改善 地域インフラへの負荷抑制 1 雨水排水負荷低減 2 汚水処理負荷抑制 3 交通負荷抑制	LGS下地の壁、OAフロア N2ガス消火 吹付けウレタンA種1H LCCO2 排出率64%	3.0 5.0 - 5.0 3.4 3.0 3.6 4.0 4.0 3.0 5.0 2.0 3.0 3.0	0.22 0.22 - 0.22 0.20 0.30 0.70 0.33 0.33 0.33 0.33 0.35 0.50 0.25 0.25 0.25	-	- - - - -	3.5
LR3 1 2	2.3 2.4 2.5 2.6 污染幹 3.1 3.2 敷地環 2.1 2.2 2.3	躯体材料におけるリサイクル材の使用 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用 持続可能な森林から産出された木材 部材の再利用可能性向上への取組み 勿實含有材料の使用回避 有害物質を含まない材料の使用 フロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒 外環境 温暖化への配慮 大気汚染防止 温地域インフラへの負荷抑制 1 雨水排水負荷低減 2 汚水処理負荷抑制 3 交通負荷抑制 4 廃棄物処理負荷抑制	LGS下地の壁、OAフロア N2ガス消火 吹付けウレタンA種1H LCCO2 排出率64%	3.0 5.0 - 5.0 3.4 3.0 3.6 4.0 3.0 - 4.4 3.0 5.0 2.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3	0.22 0.22 0.22 0.20 0.30 0.70 0.33 0.33 0.33 0.33 0.25 0.50 0.25 0.25 0.25 0.25			3.5 4.4 3.0
LR3 1 2	2.3 2.4 2.5 2.6 污染染 3.1 3.2 敷地球 型。 2.1 2.2 2.3	躯体材料におけるリサイクル材の使用 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用 持続可能な森林から産出された木材 部材の再利用可能性向上への取組み 勿質含有材料の使用回避 有害物質を含まない材料の使用 フロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒 外環境 温暖化への配慮 大気汚染防止 温熱環境悪化の改善 地域インフラへの負荷抑制 1 雨水排水負荷低減 2 汚水処理負荷抑制 3 交通負荷抑制 4 廃棄物処理負荷抑制	LGS下地の壁、OAフロア N2ガス消火 吹付けウレタンA種1H LCCO2 排出率64%	3.0 5.0 - 5.0 3.4 3.0 3.6 4.0 3.0 - 4.4 3.0 5.0 2.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3	0.22 0.22 0.22 0.20 0.30 0.70 0.33 0.33 0.33 0.33 0.25 0.50 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25		- - - - -	3.5
LR3 1 2	2.3 2.4 2.5 2.6 污染染 3.1 3.2 敷地球 型。 2.1 2.2 2.3	躯体材料におけるリサイクル材の使用 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用 持続可能な森林から産出された木材 部材の再利用可能性向上への取組み 物質含有材料の使用回避 有害物質を含まない材料の使用 フロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒 外環境 温暖化への配慮 大気汚染防止 温熱環境悪化の改善 地域インフラへの負荷抑制 1 雨水排水負荷低減 2 汚水処理負荷抑制 3 交通負荷抑制 4 廃棄物処理負荷抑制 4 廃棄物処理負荷抑制	LGS下地の壁、OAフロア N2ガス消火 吹付けウレタンA種1H LCCO2 排出率64%	3.0 5.0 - 5.0 3.4 3.0 3.6 4.0 3.0 - 4.4 3.0 5.0 2.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 4.0 3.0 3.0 3.0 4.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3	0.22 0.22 0.22 0.20 0.30 0.70 0.33 0.33 0.33 0.33 0.25 0.50 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25			3.5 4.4 3.0
LR3 1 2	2.3 2.4 2.5 2.6 污染染 3.1 3.2 敷地球 型。 2.1 2.2 2.3	躯体材料におけるリサイクル材の使用 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用 持続可能な森林から産出された木材 部材の再利用可能性向上への取組み 勿質含有材料の使用回避 有害物質を含まない材料の使用 フロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒 外環境 温暖化への配慮 大気汚染防止 温熱環境悪化の改善 地域インフラへの負荷抑制 1 雨水排水負荷低減 2 汚水処理負荷抑制 3 交通負荷抑制 4 廃棄物処理負荷抑制	LGS下地の壁、OAフロア N2ガス消火 吹付けウレタンA種1H LCCO2 排出率64%	3.0 5.0 - 5.0 3.4 3.0 3.6 4.0 3.0 - 4.4 3.0 5.0 2.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3	0.22 0.22 0.22 0.20 0.30 0.70 0.33 0.33 0.33 0.33 0.25 0.50 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25			3.5 4.4 3.0
LR3 1 2	2.3 2.4 2.5 2.6 污染染 3.1 3.2 敷地球 型。 2.1 2.2 2.3	躯体材料におけるリサイクル材の使用 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用 持続可能な森林から産出された木材 部材の再利用可能性向上への取組み 物質含有材料の使用回避 有害物質を含まない材料の使用 フロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒 外環境 温暖化への配慮 大気汚染防止 温熱環境悪化の改善 地域インフラへの負荷抑制 1 雨水排水負荷低減 2 汚水処理負荷抑制 3 交通負荷抑制 4 廃棄物処理負荷抑制 4 廃棄物処理負荷抑制 数域への配慮 軽音・振動・悪臭の防止 1 騒音・振動・悪臭の防止	LGS下地の壁、OAフロア N2ガス消火 吹付けウレタンA種1H LCCO2 排出率64%	3.0 5.0 - 5.0 3.4 3.0 3.6 4.0 3.0 - 4.4 3.0 5.0 2.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 4.0 3.0 3.0 3.0 4.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3	0.22 0.22 0.22 0.20 0.30 0.70 0.33 0.33 0.33 0.33 0.25 0.50 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25			3.5 4.4 3.0
LR3 1 2	2.3 2.4 2.5 2.6 污染染 3.1 3.2 敷地球 型。 2.1 2.2 2.3	 躯体材料におけるリサイクル材の使用 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用 持続可能な森林から産出された木材 部材の再利用可能性向上への取組み 物質含有材料の使用回避 有害物質を含まない材料の使用 フロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒 外環境 温暖化への配慮 大気汚染防止 温熱環境悪化の改善 地域インフラへの負荷抑制 1 雨水排水負荷低減 2 汚水処理負荷抑制 3 交通負荷抑制 4 廃棄物処理負荷抑制 環境への配慮 緊境への配慮 緊境への配慮 	LGS下地の壁、OAフロア N2ガス消火 吹付けウレタンA種1H LCCO2 排出率64%	3.0 5.0 - 5.0 3.4 3.0 3.6 4.0 3.0 - 4.4 3.0 5.0 2.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3	0.22 0.22 0.22 0.20 0.30 0.70 0.33 0.33 0.33 0.33 0.25 0.50 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25			3.5 4.4 3.0
LR3 1 2	2.3 2.4 2.5 2.6 污染种 3.1 3.2 敷地球 2.1 2.2 2.3	躯体材料におけるリサイクル材の使用 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用 持続可能な森林から産出された木材 部材の再利用可能性向上への取組み 物質含有材料の使用回避 有害物質を含まない材料の使用 フロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒 外環境 温暖化への配慮 大気汚染防止 温熱環境悪化の改善 地域インフラへの負荷抑制 1 雨水排水負荷低減 2 汚水処理負荷抑制 3 交通負荷抑制 4 廃棄物処理負荷抑制 4 廃棄物処理負荷抑制 4 廃棄物処理負荷抑制 2 振動 3 悪臭	LGS下地の壁、OAフロア N2ガス消火 吹付けウレタンA種1H LCCO2 排出率64%	3.0 5.0 - 5.0 3.4 3.0 3.6 4.0 4.0 4.0 3.0 - 4.4 3.0 5.0 2.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3	0.22 0.22 0.22 - 0.22 0.30 0.70 0.33 0.33 0.33 0.25 0.50 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25			3.5 4.4 3.0
LR3 1 2	2.3 2.4 2.5 2.6 污染种 3.1 3.2 敷地球 2.1 2.2 2.3	 躯体材料におけるリサイクル材の使用 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用 持続可能な森林から産出された木材 部材の再利用可能性向上への取組み 加度含有材料の使用回避 有害物質を含まない材料の使用 フロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒 小環境 温暖化への配慮 大気汚染防止 温熱環境悪化の改善 地域インフラへの負荷抑制 1 雨水排水負荷低減 2 汚水処理負荷抑制 3 交通負荷抑制 4 廃棄物処理負荷抑制 4 廃棄物処理負荷抑制 集境への配慮 第1 振動・悪臭の防止 1 騒音・振動・悪臭の防止 1 騒音 2 振動 3 悪臭 風害、砂塵、日照阻害の抑制 	LGS下地の壁、OAフロア N2ガス消火 吹付けウレタンA種1H LCCO2 排出率64%	3.0 5.0 - 5.0 3.4 3.0 3.6 4.0 4.0 4.0 3.0 - 4.4 3.0 5.0 2.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3	0.22 0.22 - 0.22 0.30 0.70 0.33 0.33 0.33 0.25 0.50 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25			3.5 4.4 3.0
LR3 1 2	2.3 2.4 2.5 2.6 污染种 3.1 3.2 敷地球 2.1 2.2 2.3	躯体材料におけるリサイクル材の使用 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用 持続可能な森林から産出された木材 部材の再利用可能性向上への取組み 物質含有材料の使用回避 有害物質を含まない材料の使用 フロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒 外環境 温暖化への配慮 大気汚染防止 温熱環境悪化の改善 地域インフラへの負荷抑制 1 雨水排水負荷低減 2 汚水処理負荷抑制 3 交通負荷抑制 4 廃棄物処理負荷抑制 4 廃棄物処理負荷抑制 4 廃棄物処理負荷抑制 2 振動 3 悪臭	LGS下地の壁、OAフロア N2ガス消火 吹付けウレタンA種1H LCCO2 排出率64%	3.0 5.0 - 5.0 3.4 3.0 3.6 4.0 4.0 4.0 3.0 - 4.4 3.0 5.0 2.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3	0.22 0.22 0.22 - 0.22 0.30 0.70 0.33 0.33 0.33 0.25 0.50 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25			3.5 4.4 3.0
LR3 1 2	2.3 2.4 2.5 2.6 污染种 3.1 3.2 敷地球 2.1 2.2 2.3	 躯体材料におけるリサイクル材の使用 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用 持続可能な森林から産出された木材 部材の再利用可能性向上への取組み 加賀含有材料の使用回避 有害物質を含まない材料の使用 フロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒 外環境 温暖化への配慮 大気汚染防止 温熱環境悪化の改善 地域インフラへの負荷抑制 1 雨水排水負荷低減 2 汚水処理負荷抑制 3 交通負荷抑制 4 廃棄物処理負荷抑制 4 廃棄物処理負荷抑制 類境への配慮 1 騒音・振動・悪臭の防止 1 騒音・振動・悪臭の防止 1 風害 2 振動 3 悪臭 風害、砂塵、日照阻害の抑制 1 風害の抑制 	LGS下地の壁、OAフロア N2ガス消火 吹付けウレタンA種1H LCCO2 排出率64%	3.0 5.0 - 5.0 3.4 3.0 3.6 4.0 4.0 4.0 3.0 - 4.4 3.0 5.0 2.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3	0.22 0.22 - 0.22 0.30 0.70 0.33 0.33 0.33 0.25 0.50 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25			3.5 4.4 3.0
LR3 1 2	2.3 2.4 2.5 2.6 污染种 3.1 3.2 敷地球 2.1 2.2 2.3	 躯体材料におけるリサイクル材の使用 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用 持続可能な森林から産出された木材 部材の再利用可能性向上への取組み 勿含有材料の使用回避 有害物質を含まない材料の使用 フロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒 小環境 職機化への配慮 環境への配慮 大気汚染防止 温熱環境悪化の改善 地域インフラへの負荷抑制 1 雨水排水負荷低減 2 汚水処理負荷抑制 3 交通負荷抑制 4 廃棄物処理負荷抑制 4 廃棄物処理負荷抑制 4 廃棄物処理負荷抑制 2 振動 3 悪臭 風害、砂塵、日照阻害の抑制 1 風害の抑制 2 砂塵の抑制 	LGS下地の壁、OAフロア N2ガス消火 吹付けウレタンA種1H LCCO2 排出率64%	3.0 5.0 - 5.0 3.4 3.0 3.6 4.0 4.0 3.0 - 4.4 3.0 5.0 2.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3	0.22 0.22 - 0.22 0.20 0.30 0.70 0.33 0.33 0.33 0.33 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25			3.5 4.4 3.0
LR3 1 2	2.3 2.4 2.5 2.6 3.1 3.2 数地球 2.1 2.2 2.3 3.1 3.2	 躯体材料におけるリサイクル材の使用 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用 持続可能な森林から産出された木材 部材の再利用可能性向上への取組み 勿含有材料の使用回避 有害物質を含まない材料の使用 フロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒 外環境 職機化への配慮 大気汚染防止 温熱環境悪化の改慮 大気汚染防止 温熱環境悪化の改善 地域インフラへの負荷抑制 1 雨水排水負荷低減 2 汚水処理負荷抑制 3 交通負荷抑制 4 廃棄物処理負荷抑制 4 廃棄物処理負荷抑制 4 廃棄物処理負荷抑制 5 振動 3 悪臭 風害の抑制 1 風害の抑制 2 砂塵の抑制 1 風害の抑制 2 砂塵の抑制 1 風害の抑制 1 風害の抑制 2 砂塵の抑制 3 日照阻害の抑制 	LGS下地の壁、OAフロア N2ガス消火 吹付けウレタンA種1H LCCO2 排出率64%	3.0 5.0 - 5.0 3.4 3.0 3.6 4.0 3.0 - 4.4 3.0 5.0 2.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3	0.22 0.22 0.20 0.30 0.70 0.33 0.33 0.33 0.33 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25			3.5 4.4 3.0
LR3 1 2	2.3 2.4 2.5 2.6 3.1 3.2 数地球 2.1 2.2 2.3 3.1 3.2	 躯体材料におけるリサイクル材の使用 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用 持続可能な森林から産出された木材 部材の再利用可能性向上への取組み 勿含有材料の使用回避 有害物質を含まない材料の使用 フロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒 外環境 職機化への配慮 大気汚染防止 温熱環境悪化の改慮 大気汚染防止 温熱環境悪化の改善 地域インフラへの負荷抑制 1 雨水排水負荷低減 2 汚水処理負荷抑制 3 交通負荷抑制 4 廃棄物処理負荷抑制 4 廃棄物処理負荷抑制 4 廃棄物処理負荷抑制 3 交通負荷抑制 4 廃棄物処理負荷抑制 1 騒音 2 振動 3 悪臭 風害、砂塵、日照阻害の抑制 1 風害の抑制 2 砂塵の抑制 3 日照阻害の抑制 光害の抑制 光害の抑制 	LGS下地の壁、OAフロア N2ガス消火 吹付けウレタンA種1H LCCO2 排出率64% 燃焼機器無し	3.0 5.0 - 5.0 3.4 3.0 3.6 4.0 3.0 - 4.4 3.0 5.0 2.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3	0.22 0.22 0.20 0.30 0.70 0.33 0.33 0.33 0.33 0.25 0.50 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25			3.5 4.4 3.0
LR3 1 2	2.3 2.4 2.5 2.6 3.1 3.2 数地球 2.1 2.2 2.3 3.1 3.2	 躯体材料におけるリサイクル材の使用 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用 持続可能な森林から産出された木材 部材の再利用可能性向上への取組み 勿食有材料の使用回避 有害物質を含まない材料の使用 フロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒 外環境 温暖化への配慮 大気汚染防止 温熱環境悪化の改善 地域インフラへの負荷抑制 1 雨水排水負荷低減 2 汚水処理負荷抑制 4 廃棄物処理負荷抑制 4 廃棄物処理負荷抑制 4 廃棄物処理負荷抑制 2 振動 3 悪臭 風害・砂塵、日照阻害の抑制 1 風害の抑制 2 砂塵の抑制 2 砂塵の抑制 3 日照阻害の抑制 1 見照の抑制 2 砂塵の抑制 3 日照阻害の抑制 3 日照阻害の抑制 	LGS下地の壁、OAフロア N2ガス消火 吹付けウレタンA種1H LCCO2 排出率64%	3.0 5.0 - 5.0 3.4 3.0 3.6 4.0 3.0 - 4.4 3.0 5.0 2.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3	0.22 0.22 0.20 0.30 0.70 0.33 0.33 0.33 0.33 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25			3.5 4.4 3.0
LR3 1 2	2.3 2.4 2.5 2.6 3.1 3.2 数地球 2.1 2.2 2.3 3.1 3.2	 躯体材料におけるリサイクル材の使用 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用 持続可能な森林から産出された木材 部材の再利用可能性向上への取組み 勿含有材料の使用回避 有害物質を含まない材料の使用 フロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒 外環境 職機化への配慮 大気汚染防止 温熱環境悪化の改慮 大気汚染防止 温熱環境悪化の改善 地域インフラへの負荷抑制 1 雨水排水負荷低減 2 汚水処理負荷抑制 3 交通負荷抑制 4 廃棄物処理負荷抑制 4 廃棄物処理負荷抑制 4 廃棄物処理負荷抑制 3 交通負荷抑制 4 廃棄物処理負荷抑制 1 騒音 2 振動 3 悪臭 風害、砂塵、日照阻害の抑制 1 風害の抑制 2 砂塵の抑制 3 日照阻害の抑制 光害の抑制 光害の抑制 	LGS下地の壁、OAフロア N2ガス消火 吹付けウレタンA種1H LCCO2 排出率64% 燃焼機器無し	3.0 5.0 - 5.0 3.4 3.0 3.6 4.0 3.0 - 4.4 3.0 5.0 2.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3	0.22 0.22 0.20 0.30 0.70 0.33 0.33 0.33 0.33 0.25 0.50 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25			3.5 4.4 3.0